

場所 (番号)	連絡日	報告内容	写真	対応状況
①	令和6年10月6日	<p>三重県に用事があり、立田大橋を渡っていると、バーベキューなどをしてにぎわっている様子であったが、その帰りに 閉園時間のギリギリに行ったら、ヒトはおらず、綺麗に片付けられていた。ポイ捨て禁止の看板や閉園時間の看板が多数設置されている効果ではないかと思う。一点気になった点として、車の轍に水が溜まり、運転しにくいので、公園前の場所は轍を埋めても良いのではないかと思った。ただ、あまり車通りが無い場所であればカニ類が脱皮する際に利用するので、逆に埋めない方が良く思う。</p>	 	<p>木曾川左岸の立田大橋付近は木曾三川公園の東海広場という拠点となっており、バーベキューなどが行える施設となっています。引き続きゴミなどが捨てられないよう啓発を行いたいと思います。</p> <p>また車の轍については、管理を行っています河川公園課及び河川公園センターにお伝えさせていただきます。</p>
②	令和6年10月14日	<p>釣りの車が沢山、止まっており、ハゼやスズキなどを釣っているのだと推測される。釣り場が一つずつ、草が刈られて止められるようになっているが、河川事務所がやっているのでしょうか？水難救助用の箱が、排水機横で確認された。カニが排水機の下でカニが確認された。恐らく、クロベンケイガニと思われる。何日に一回程度、排水がされているのか気になった。排水機の泥の位置を見ると、かなり水位が排水により変化するのだと思った。</p>	  	<p>釣り場の除草に関しては、当方では行っておらず、釣りのポイントとなっているため、自然と草が踏み倒され除草されていると推察します。</p> <p>また排水機場の排水頻度につきましては、立田輪中排水機場は田んぼや畑を内水被害から守るための施設となっており、基本的には大雨が降った際に稼働していると推察しますが、詳しい運用につきましては、管理者である立田輪中悪水土地改良区にお問い合わせいただけますと幸いです</p>